

2010年2月期 第3四半期決算短信（非連結）

2009年12月24日

上場取引所 東

上場会社名 **株式会社イオンファンタジー**
 コード番号 4343 URL <http://www.fantasy.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中下 善昭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理本部本部長 (氏名) 井上 義信

TEL (043) 212-6203

四半期報告書提出予定日 2010年1月4日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 2010年2月期第3四半期の業績 (2009年2月21日～2009年11月20日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2010年2月期第3四半期	32,582	—	1,498	—	1,387	—	592	—
2009年2月期第3四半期	35,572	△ 1.1	1,927	△ 24.6	2,005	△ 23.4	982	△ 27.9

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2010年2月期第3四半期	32	68	32	66
2009年2月期第3四半期	54	19	54	17

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
2010年2月期第3四半期	21,331	16,354	76.6	901	56			
2009年2月期	20,854	16,300	78.2	898	88			

(参考) 自己資本 2010年2月期第3四半期 16,354百万円 2009年2月期 16,300百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間		
	円	銭	円	銭	円	銭	
2009年2月期	—	0	00	—	30	00	
2010年2月期	—	0	00	—			
2010年2月期(予想)				30	00	30	00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無: 無

3. 2010年2月期の業績予想 (2009年2月21日～2010年2月20日)

(%表示は対前期増減率)

通期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	46,780	△ 2.6	3,680	1.5	3,750	1.1	1,950	0.7	107	57

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無: 無

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の摘要 : 無
〔(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕
- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
- ② ①以外の変更 : 無
〔(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕
- (3) 発行済株式数（普通株式）
- | | | | | |
|---------------------|---------------|-------------|---------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2010年2月期第3四半期 | 18,175,688株 | 2009年2月期 | 18,175,688株 |
| ② 期末自己株式数 | 2010年2月期第3四半期 | 49,404株 | 2009年2月期 | 48,935株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2010年2月期第3四半期 | 18,126,466株 | 2009年2月期第3四半期 | 18,127,447株 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

＜当第3四半期累計期間の経営成績＞

当第3四半期累計期間は、上半期に引き続きキッズメダルコーナー、ファミリー部門の強化を進めるとともに、カードゲームのオリジナルイベントによる商品部門売上の引き上げを進めてきました。

一方、新たな取り組みとして、幼児期に身につけるべき基本動作を遊びながら体験できる“スキッズガーデン”の展開を開始しました。特にお母さまの自由時間の創出というニーズにマッチし、この取り組みは大きな成果を得ました。来期以降の既存店への多店舗展開を進める計画です。

この様にファミリーやお子さまを対象とした遊戯機械の展開や新たな取り組みについては一定の成果を上げることができました。しかしながら、8月後半からの新型インフルエンザの流行拡大は当社の集客に影響し、第3四半期とりわけ11月度を底に大きく客数が減少いたしました。

当第3四半期のみ部門別売上高の動向は、遊戯機械部門売上高76億65百万円（対前年比は18.8%減）、商品部門売上高は、19億37百万円（同6.9%増）と、遊戯機械部門の落ち込みが顕著となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高325億82百万円（対前年比8.4%減）、営業利益14億98百万円（同22.3%減）、経常利益13億87百万円（同30.8%減）、四半期純利益5億92百万円（同39.7%減）となりました。

※対前年増減率は参考として記載しております。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期末における流動資産の残高は、前事業年度末と比べて20億23百万円増加し70億43百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加（11億65百万円）であります。

(固定資産)

当第3四半期末における固定資産の残高は、前事業年度末と比べて15億47百万円減少し142億87百万円となりました。主な要因は、新規出店を厳選したことによる有形固定資産の減少（13億49百万円）であります。

(流動負債)

当第3四半期末における流動負債の残高は、前事業年度末と比べて4億37百万円増加し49億1百万円となりました。主な要因は、活性化投資に伴う設備未払金等の増加（2億11百万円）であります。

(固定負債)

当第3四半期末における固定負債の残高は、前事業年末と比べて14百万円減少し75百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期末における純資産の残高は、前事業年度末と比べて53百万円増加し163億54百万円となりました。主な要因は、配当金の支払5億43百万円、四半期純利益を5億92百万円計上したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

キャッシュ・フローの状況につきましては、当第3四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、45億74百万円となりました。主な理由は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、42億55百万円となりました。その主な内訳は、税引前四半期純利益13億79百万円及び減価償却費42億75百万円の計上による資金の増加と、法人税等の支払16億81百万円による資金の減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、25億46百万円となりました。その主な内訳は、有形固定資産の取得による支出25億49百万円、新規出店や増床・改装及び遊戯機械の入替等既存店の活性化を行ったことによる支出であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、5億43百万円となりました。その主な内訳は、配当金の支払5億43百万円であり
ます。

3. 業績予想に関する定性的情報

2009年4月6日に公表いたしました業績予想から現時点では変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

② 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来、商品は「企業会計原則と関係諸法令との調整に関する連続意見書」第四に定める売価還元平均原価法、貯蔵品は最終仕入原価法によっておりましたが、当第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、商品は「企業会計原則と関係諸法令との調整に関する連続意見書」第四に定める売価還元平均原価法（貸借対照表については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）、貯蔵品は最終仕入原価法（貸借対照表については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によりそれぞれ算定しております。

なお、この変更による当第3四半期会計期間に及ぼす影響額はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年11月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,574,922	3,409,390
売掛金	2,607	6,400
売上預け金	672,710	428,800
商品	528,504	279,407
貯蔵品	410,835	418,582
その他	854,186	477,366
流動資産合計	7,043,766	5,019,947
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,266,745	1,489,080
遊戯機械(純額)	7,224,300	8,238,198
その他(純額)	674,106	787,460
有形固定資産合計	9,165,151	10,514,739
無形固定資産		
のれん	1,430,440	1,602,093
その他	51,274	65,680
無形固定資産合計	1,481,715	1,667,774
投資その他の資産		
敷金・差入保証金	2,231,524	2,248,648
その他	1,409,074	1,403,369
投資その他の資産合計	3,640,598	3,652,018
固定資産合計	14,287,465	15,834,532
資産合計	21,331,232	20,854,479

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年11月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年2月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	986,168	906,817
未払費用	1,630,033	903,717
未払法人税等	262,932	791,463
賞与引当金	273,072	149,206
役員賞与引当金	—	36,448
役員業績報酬引当金	21,608	—
設備関係支払手形	1,066,931	990,587
閉店損失引当金	—	11,761
その他	660,610	673,921
流動負債合計	4,901,358	4,463,924
固定負債		
退職給付引当金	15,287	—
その他	60,540	90,270
固定負債合計	75,827	90,270
負債合計	4,977,185	4,554,194
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,747,139	1,747,139
資本剰余金	1,720,428	1,720,428
利益剰余金	12,953,923	12,905,319
自己株式	△79,487	△79,059
株主資本合計	16,342,002	16,293,827
新株予約権	12,044	6,458
純資産合計	16,354,047	16,300,285
負債純資産合計	21,331,232	20,854,479

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成21年2月21日 至 平成21年11月20日)
売上高	32,582,746
売上原価	28,758,676
売上総利益	3,824,069
販売費及び一般管理費	2,325,891
営業利益	1,498,178
営業外収益	
受取利息	440
受取保険金	8,375
機械仕入割戻	19,043
その他	11,060
営業外収益合計	38,920
営業外費用	
支払利息	1,392
減価償却費	127,651
その他	20,836
営業外費用合計	149,880
経常利益	1,387,218
特別利益	
役員賞与引当金戻入益	3,302
特別利益合計	3,302
特別損失	
店舗閉鎖損失	11,163
特別損失合計	11,163
税引前四半期純利益	1,379,357
法人税、住民税及び事業税	1,160,945
法人税等調整額	△373,994
法人税等合計	786,951
四半期純利益	592,406

(第3四半期会計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間 (自 平成21年8月21日 至 平成21年11月20日)
売上高	9,646,911
売上原価	8,887,721
売上総利益	759,190
販売費及び一般管理費	739,187
営業利益	20,003
営業外収益	
受取利息	2
受取保険金	2,512
機械仕入割戻	4,250
その他	2,112
営業外収益合計	8,878
営業外費用	
減価償却費	42,550
その他	5,504
営業外費用合計	48,054
経常損失(△)	△19,172
特別利益	
役員業績報酬引当金戻入益	6,048
特別利益合計	6,048
特別損失	
店舗閉鎖損失	3,947
特別損失合計	3,947
税引前四半期純損失(△)	△17,071
法人税、住民税及び事業税	203,359
法人税等調整額	△142,275
法人税等合計	61,084
四半期純損失(△)	△78,156

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成21年2月21日 至 平成21年11月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	1,379,357
減価償却費	4,275,244
固定資産売却除却損益	80,121
賞与引当金の増減額(△は減少)	123,865
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△36,448
役員業績報酬引当金の増減額(△は減少)	21,608
退職給付引当金の増減額(△は減少)	15,287
受取利息	△440
支払利息	1,392
売上債権の増減額(△は増加)	3,793
売上預け金の増減額(△は増加)	△243,910
たな卸資産の増減額(△は増加)	△241,349
仕入債務の増減額(△は減少)	79,351
その他	502,194
小計	5,960,066
預り保証金の増減額(△は減少)	△22,000
利息の受取額	209
利息の支払額	△1,392
法人税等の支払額	△1,681,029
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,255,853
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△2,549,225
有形固定資産の売却による収入	25,136
無形固定資産の取得による支出	△7,590
長期前払費用の増加による支出	△26,535
敷金及び保証金の差入による支出	△50,481
敷金及び保証金の回収による収入	62,337
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,546,359
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△428
配当金の支払額	△543,532
財務活動によるキャッシュ・フロー	△543,961
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,165,532
現金及び現金同等物の期首残高	3,409,390
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,574,922

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

前第3四半期累計期間 (2008年2月21日～11月20日)

科目	前年同四半期 (2009年2月期第3四半期)
	金額 (千円)
I 売上高	35,572,199
II 売上原価	31,134,740
売上総利益	4,437,458
III 販売費及び一般管理費	2,590,964
営業利益	1,927,493
IV 営業外収益	90,752
V 営業外費用	12,794
経常利益	2,005,452
VI 特別利益	10,653
VII 特別損失	43,187
税引前四半期純利益	1,972,918
法人税、住民税及び事業税	1,319,012
法人税等調整額	△328,374
四半期純利益	982,280

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期累計期間 (2008年2月21日～11月20日)

	前年同四半期 (2009年2月期 第3四半期)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	1,972,918
減価償却費	4,552,747
固定資産除売却損益	62,449
長期前払費用償却額	61,099
賞与引当金の増加額	137,718
役員賞与引当金の増加額 (△減少額)	△27,361
閉店損失引当金の増加額	26,033
受取利息	△526
支払利息	10,608
売上債権の減少額 (△増加額)	△6,258
売上預け金の減少額 (△増加額)	△310,361
たな卸資産の減少額	7,011
前払年金費用の減少額	17,734
仕入債務の増加額	21,261
未払費用の増加額	589,001
その他	△189,387
小計	6,924,689
利息の受取額	△526
利息の支払額	△10,608
法人税等の支払額	△2,086,945
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,827,661
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△5,535,101
有形固定資産の売却による収入	253,519
無形固定資産の取得による支出	△27,566
関係会社出資金の払込による支出	△81,193
長期前払費用の増加による支出	△87,750
敷金・差入保証金の増加による支出	61,499
敷金・差入保証金の減少による支出	△315,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,731,593
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増額	200,000
自己株式の取得による支出	△924
配当金の支払額	△544,123
財務活動によるキャッシュ・フロー	△345,047
V 現金及び現金同等物の増加額 (△減少額)	△1,248,979
VI 現金及び現金同等物の期首残高	3,066,089
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	1,817,110